



あいかわ 議会だより

第 160 号

平成 31 年 2 月 15 日 発行

責任者 議会議長 小島 総一郎
年 4 回 発行 ・ 本号 18 ページ



みんな真剣な表情
(子ども議会)

(町一周駅伝競走大会)
今年も盛大に開催



町長へ防災対策の要望書を提出

P14

議会改革推進特別委員会の中間報告

P10

13人の議員が一般質問で登壇 町政を問う

P4

最後のページに議会クイズを掲載中

正解者の中から抽選で3名さまに商品券(1,000円分)を
プレゼントしています。皆様ふるってご応募ください!!

※町議会では議会だよりに使用する写真を募集しています。
詳しくは11ページをご覧ください。

<第4回12月定例会>

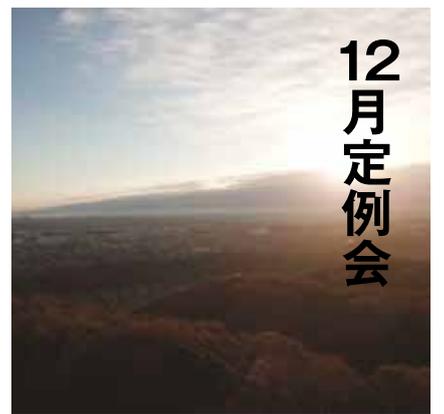
○発行 / 愛川町議会 編集 / 広報広聴常任委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 ☎046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

議会メールアドレス gikai@town.aikawa.kanagawa.jp 町HPアドレス http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/

2019
G I K A I

12月定例会

平成30年第4回愛川町議会「12月定例会」が、12月4日から14日まで、会期11日間（本会議開催日4日間）にわたり開催され、条例の一部改正や補正予算など、11件の町長提出議案について審議し、全議案を可決するとともに、人権擁護委員候補者の推薦及び2件の陳情を審議しました。
本号ではこれら「12月定例会」の内容を中心にお知らせします。



平成30年第4回 12月定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
	4	火	本会議	陳情の委員会付託(2件)、専決処分の承認、町長提出議案の説明、議会改革推進特別委員会中間報告
	5	水	本会議	一般質問(6人)
	6	木	本会議	一般質問(7人)
12	10	月	総務建設 常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査
	11	火	教育民生 常任委員会	付託案件の審査、所管事務調査
	14	金	本会議	町長提出議案の質疑・討論・採決、付託案件の審査結果の委員長報告・質疑・討論・採決

自治功労者表彰

熊坂弘久議員、渡辺基議員が、議会議員在職11年以上となり、平成30年11月7日に神奈川県町村議会議長会自治功労者表彰を受けました。



渡辺 基 議員 熊坂 弘久 議員

専決処分の承認

◎平成30年度一般会計補正予算(第3号)
(賛成全員)

台風24号の風雨で被害を受けた町有施設の災害復旧工事について、専決処分を承認したものです。

条例議案

◎愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等

に関する条例の一部改正
(賛成全員)

人事院勧告及び国家公務員の給与改定の内容に準拠し、若年層に重点を置いた給料月額の上上げについて、一般職の職員及び特定任期付職員の給与改定を行う一部改正

補正予算

◎平成30年度一般会計補正予算(第4号)
(賛成全員)

歳入歳出予算のそれぞれに1億500万5千円を追加し、一般会計の総額を25億1千416万3千円としたものです。

事件議案

◎平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)
計補正予算(第1号)
(以上、賛成全員)

指定管理者の指定
◎ありんこ中津作業所及び高峰作業所(賛成全員)
指定管理者
所在地
角田257番地の1

人事関係

◎人権擁護委員候補者の推薦に係る意見
(賛成全員)

任期が平成31年3月31日をもって満了することに伴い、引き続き次の方を適任と認めました。
田代在住

伊従 正博 氏

長等常勤の特別職の給与に

【施行期日 公布の日】

◎平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

平成31年4月1日から5年間

◎愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び愛川町

【施行期日 公布の日】

◎平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

社会福祉協議会
指定の期間

◎愛川町税条例の一部改正
(賛成全員)

「地方税法」の一部改正に伴い、公害防止設備及び再生可能エネルギー発電設備に係る、固定資産税の課税標準の特例割合等に所要の改正を行う

◎平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

社会福祉法人 愛川町

議決一覧表 (平成30年 第4回 12月定例会)

●全会一致で可決、承認、趣旨了承された案件

議案番号	案 件	議決結果
町長提出 第57号	愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出 第59号	愛川町税条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
町長提出 第60号	専決処分の承認について (平成30年度愛川町一般会計補正予算 (第3号))	承 認
町長提出 第61号	平成30年度愛川町一般会計補正予算 (第4号)	可 決
町長提出 第62号	平成30年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	可 決
町長提出 第64号	平成30年度愛川町介護保険特別会計補正予算 (第1号)	可 決
町長提出 第65号	平成30年度愛川町下水道事業特別会計補正予算 (第1号)	可 決
町長提出 第66号	平成30年度愛川町水道事業会計補正予算 (第1号)	可 決
町長提出 第67号	指定管理者の指定について (愛川町ありんこ中津作業所及び愛川町ありんこ高峰作業所)	可 決
陳情 第8号	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	趣旨了承

●意見が分かれた案件

○…賛成、●…反対

議案番号	議員名 件名	新風あいかわ			愛政クラブ			公明党			日本共産党 愛川町議員団			みらい絆			議決結果	
		佐藤茂	熊坂弘久	渡辺基	阿部隆之	馬場司	小倉英嗣	山中正樹	佐藤りえ	井出一己	岸上敦子	井上博明	小林敬子	鈴木信一	熊坂崇徳	小島総一郎		木下眞樹子
町長提出 第58号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	※	○	可 決
町長提出 第63号	平成30年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	※	○	可 決
陳情 第13号	横田ラプコンの撤廃を求める意見書の提出を求める陳情書	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	※	●	不採択

※議長は採決に加わりません。

件名	陳情者	付託先	審査結果
臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	横浜市都筑区東方町937番地 移植ツーリズムを考える会 神奈川県担当 根本 敬夫	教育民生 常任委員会	趣旨了承
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9-3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 古岡 孝広	-	机上配付
「介護労働者の労働環境及び処遇の改善」のために国に対し意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9-3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 古岡 孝広	-	机上配付
国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	-	机上配付
神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	-	机上配付
横田ラプコンの撤廃を求める意見書の提出を求める陳情書	川崎市幸区幸町4-8青柳ビル2階 自主・平和・民主のための広範な国民連合・神奈川 代表 原田 章弘	総務建設 常任委員会	不採択

陳情のゆくえ

こいは どらまの

一般質問

紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。
詳しくは役場等に備え付けてある「会議録」をご覧ください。
なお、12月定例会の会議録は、3月中には備え付けができる予定です。

「コミュニケーションボード」 意思疎通を図る ボードの設置



山中 正樹 議員

問 話し言葉による意思疎通が困難な外国人などの方とのやりとりを円滑にするコミュニケーションボードが商店などに置かれています。そこで、設置の考えについて伺います。

コンビニ等で増加 窓口へ配架進める

町長 スーパーやコンビニでも活用が増えていきます。町でも、消防署等に備えています。普及と理解促進も検討します。
民生部長 町オリジナルのものを作成し、窓口等へ配架を進めていきます。

職員の採用状況 休日出勤多い課

問 採用計画を立案した後に職員が退職するケースが増えています。そこで、新採用職員の募集について伺います。また、時間外勤務の多い部署、イベント時の駐車場誘導員等担当外の休日出勤について伺います。

総務課長 時間外45時間以上の部署は一番多い月で7課です。
また、本年度のふるさとまつりに従事した職員数は101名で、うち応援職員は48名でした。

庁舎裏スペース 販売業者へ開放



阿部 隆之 議員

問 近隣でもキッチンカーによるランチの販売をされている方も目にしますが、庁舎裏スペースを飲食物の販売をする業者へ開放する考えについて伺います。

目的外の使用許可 対応は個別に検討

町長 販売を希望する事業者があつた場合に、庁舎裏スペース以外に県道側の庁舎前広場などの使用について、行政財産の用途や目的を妨げない範囲で対応が可能かどうか、個別に検討していきたいと考えています。

SC相模原ホームタウン

問 平成30年10月25日、本町はSC相模原のホームタウンとなりました。新聞等でも報道され、町のホームページには「スポーツを通じて仲間との交流と、更なる活力ある明るい町づくりの機会になることを期待しています。」とあります。

町長 行政における事業に加え、学校、地域、商店会など様々な場面で、イベントや文化・体育活動及び啓発活動など、いろいろなお考えられます。SC相模原と本町が相互にメリットを享受することができると関係構築し、効果的な共同事業が実施できるよう煮詰めていきたいと考えています。

互にメリット享受
共同で事業実施へ
〈その他の質問事項〉
公民連携における要綱について



県道側の庁舎前広場



新たな増税計画 町民負担の考え

井上 博明 議員

問

消費税率の引き上げによる新たな増税計画の中で、町民への税、利用料負担に対する町の考えについて伺います。

消費税影響多方面 状況を見極め検討

町長 今後の消費税の引き上げによる影響は多方面にわたります。

そうした状況の中で、町の財政状況や、事業の運営状況をしつかりと見極め、町民への過度な負担とならないよう、検討をしていきたいと考えています。

「観光・産業連携拠点づくり事業」

収益や費用対効果の公表

問

現在進めている観光・産業連携拠点づくり事業については、後年度に町の財政負担とならないように、収入収益や費用対効果などについて、第三者機関で検討を加え、その結果を町民に説明、公表することが必要と考えますが、町の考えを伺います。

町の負担を抑える 機会を捉えて周知

町長 事業費について



観光・産業連携拠点づくり事業が計画されている横須賀水道半原水源地跡地

〈その他の質問事項〉
防災対策について

は、できる限り町の負担が抑えられるよう、跡地活用事業者と協議を進めていきます。具体的には、協議内容を含め、随時必要に応じて議会にも相談させていただくとともに、機会を捉え、町民の皆さんにもお知らせをしていきたいと考えています。

温かい給食提供 現在の進捗状況

鈴木 信一 議員



問

温かい給食の提供に向けた現在までの進捗状況について伺います。

親子方式が現実的 32年度中の実施へ

町長 法的な許可をクリアする必要があるものの、親子方式とすることが、本町にとって最も効果的で現実的な方策であるという考えに至ったところです。
教育次長 31年度中には許可を受け、32年度中の温かい中学校給食実現を目指していきたいと考えています。

「愛川町地域防災計画」

取組み状況と今後の課題



温かい給食の提供に向けて

問

愛川町地域防災計画に基づいた、これまでの取り組みと今後の課題について伺います。また、防災士育成についての考えを伺います。

計画的耐震化推進 防災意識更に高く

町長 これまで計画的な公共施設の耐震化や、防災行政無線のデジタル化、避難所用の防災備蓄品の整備、避難所運営マニュアル策定等有事の備

え、地域ぐるみの防災対策を推進してきました。自然災害の発生頻度が高まっている中、ハード、ソフトの両面で重層的な組み合わせによる減災に向け、町民の意識をさらに高めることが大切であると認識しています。

危機管理室長 防災士を育成し、各地域の自主防災組織でリーダーシップを発揮していただき、地域防災力の向上や減災につなげたいと考えています。

災害時の情報伝達 戸別受信機の配布



馬場 司 議員

問 災害の質が、非常に変わっています。100年先を見据えて情報伝達に防災ラジオや戸別受信機を全戸配布する考えについて伺います。

**高額な費用が必要
引き続き研究する**

副町長 戸別受信機についてはかなり高額になり、また、防災ラジオについても、送信局、配信局の設置に数千万円の費用が必要になることから、これからも引き続き研究していきたいと考えています。

自治会加入率向上の方策

問 本町に転入されても自治会に加入されない方や、加入しても脱退してしまう方が増えている状況です。各行政区では役員が必死に加入率を伸ばすための努力をしています。但、町ではどのように考えているか伺います。

**粘り強く取り組み
ハンドブック作成**

町長 町区長会と連携して、28年度から自治会加入促進強化月間を設け、未加入世帯への訪問や

啓発チラシの配布など、様々な取り組みを進めています。

本年度は新たに、町内の商店などで使用できるクーポン券を掲載した「あいかわ行政区・自治会ハンドブック」を作成し、活用していただいたところ。今後も、粘り強い取り組みに努めていきたいと考えています。

〈その他の質問事項〉
女性消防吏員について



新たに作成したハンドブック

浸水被害の防止 土のうステーション



岸上 敦子 議員

問 災害対策活動の支援策として、浸水被害の防止や軽減を図るための、土のうステーションを設置する考えについて伺います。

**提言と受けとめる
今後は研究も必要**

町長 本町では、災害に備え、町内の各所において、土のうの適切な備蓄に努めています。土のうステーションについては提言として受けとめ、今後の状況によっては研究していくことも必要かと考えています。



浸水を防ぐための土のう

高齢者肺炎球菌ワクチン

問 平成26年10月から高齢者への肺炎球菌ワクチンの定期接種が開始されました。この制度は5年間で65歳以上の全人口をカバーする経過措置期間が設けられ、今年度が最終年度にあたります。そこで、対象者の接種率及び接種率向上の取り組みについて伺います。

**対象者へ個別通知
周知啓発に努める**

町長 接種率は、平成26年度が約35%、27年度が

約23%、28年度が約34%、29年度が約36%です。5年間の経過措置期間中は定期接種による予防効果を高めるため、対象者へ個別に通知を行っています。また、健康プラザや各医療機関でのポスターの掲示等、広く周知啓発に努めています。

〈その他の質問事項〉
①高齢者における未病対策の充実について
②半原公民館の利便性向上について



瀧神社倒木被害 税活用し伐採を

小倉 英嗣 議員

問 台風24号により、川北の瀧神社周辺の木が倒れ、大きな被害が出ました。水源環境保全税を活用した木の伐採について伺います。

法面復旧は対象外 森林組合等と協議

町長 法面の復旧については当該事業の対象外ですが、木の伐採を含めた森林整備は、今後町内の森林の整備状況や森林の荒廃状況などを総合的に判断し、県や森林組合と検討を進めていきたいと考えています。

マイクロプラスチック対策

問 近年、有害なマイクロプラスチックが世界中の河川や海を汚染しており、人体からも検出されています。そこで、削減対策と水道水の検査を含めた対応策についての考えを伺います。

巡回広報等を実施 水道検査は対象外

町長 河川ゴミ対策は、シルバー人材センターに

よる清掃をはじめ、巡回や防災行政無線による広報を行っています。水道水の検査は検査対象になっていないため、実施していませんが、国から検査基準が示された場合は、対応していきたいと考えています。

〈その他の質問事項〉
道路照明のLED化について



台風24号による大きな被害

長年の畜産臭気 再度対策を望む



小林 敬子 議員

問 春日台や三増の方から長年畜産の臭気に悩まされてきたとの声があります。改めて臭気対策に取り組んでほしいと思いますが、考えを伺います。

先進事例を参考に 新たな方策の研究

環境経済部長 県や畜産事業者との連携を密にして、町内の養鶏事業者よりも数多くの養鶏をしている地域の先進事例などを参考にしながら、新たな方策について研究をしていきたいと考えています。



買い物を楽しみながらのリハビリ

ショッピングリハビリ

問 介護、福祉施設、スーパーなどと連携して、高齢者の健康を維持するショッピングリハビリを行なっている自治体を参考に、買い物弱者支援を検討してほしいと思います。考えを伺います。

買い物弱者の支援 様々な角度で研究

町長 要支援者が買い物を楽しみながら、自然にリハビリができるショッピングリハビリはニーズに応じた介護サービスの提

供に柔軟な形態で取り組めますが、介護報酬が低く設定されているなど、事業者にとっては慎重にならざるを得ない実態もあります。今後、ショッピングリハビリなどの実施意向等の把握に努めた中で、引き続き地域における買い物弱者支援ができるような様々な角度で研究していきたいと考えています。

〈その他の質問事項〉
命と健康を守る避難所について



通学時ランドセル重さの負担軽減策

佐藤 りえ 議員

問

通学時のランドセルやかばんが重くなり、児童生徒に大きな負担となっていることから、国は柔軟な対応をするよう学校側に促しています。そこで、本町の現状について伺います。

一部教材を学校に適切な配慮・指導

教育長 一部の教科書や教材を学校に置いて帰ることを認めているほか、書き初めの道具を数日に分けて持参するなど、保護者にも伝え適切な配慮・指導を行っています。

避難所にエアコンの設置

問

国では今年の猛暑を踏まえ、防災・減災の観点から、災害時に避難所となる体育館について、エアコンの設置状況を見極めた対応と、緊急防災・減災事業債として自治体が積極的に取り組めるよう周知しています。

そこで、本町の今後の対応について伺います。

多額の費用が必要 体育館へは難しい

町長 将来的に過度に公債費が増大することのないよう配慮しており、導入経費やランニングコストに多額の費用がかかることから、避難所となっている小中学校の体育館へのエアコン設置については、難しいものと考えています。

問

観光産業連携拠点づくり事業もいよいよ本格化します。これを契機に、町全体をより活性化させていくことが重要です。

そこで、これからの観光協会の役割について伺います。

地域活性化に重要 連携を密にし展開

町長 地域活性化を図るうえで、観光協会の果たす役割は大変重要です。一層連携を密にして、魅力的な観光事業の展開が図られるよう、努めていきたいと考えています。



拠点づくり事業 観光協会の役割

佐藤 茂 議員

問

年間を通じて、町ではさまざまなイベントが開催されており、その裏方では多くの方の努力があるものと思われ、負担が増えていることが危惧されます。

そこで、町が主催、後援している各種イベントの統廃合の考えについて伺います。

行政評価制度活用 効率的な事業展開

町長 町では行政評価制度を活用し、適宜事業の

各種イベントの統廃合

再点検を行い、財政的、人的な負担に見合う効果が出ていないものについては、その解決に向けた改善や、統廃合を含めた見直しを図ってきたところで、引き続き、各イベント間の横断的な調整を継続的にを行い、さらなる効果的で効率的な事業展開が図られるよう努力をしていきたいと考えています。



観光協会HPもぜひご覧ください



避難場所である体育館の暑さ対策が課題

利用者が企画・運営 今後も立案に努める

教育長 公民館の利用者が企画・運営する公民館まつりでは、様々な世代が楽しめる事業が実施されています。今後も、幅広い世代が交流できる事業の立案と実施に努めていきたいと考えています。



様々な催しが行われている 公民館まつり

問 半原・中津公民館において幅広い世代が一緒に楽しめる行事を行うことで、コミュニティの活性化を図れると思いますか、このような行事を行う考えについて伺います。

公民館での行事 幅広い世代交流



木下 眞樹子 議員

問 これまでに発生した巨大地震は、甚大な被害をもたらしましたが、今後起こりうる地震への対策について伺います。

巨大地震発生時の対応

また、地震発生時の流動的避難者に対する町の対応について伺います。

に対する補助などのソフト対策等、防災・減災対策を推進しています。引き続き、災害に強いまちづくりを推進し、災害対策に万全を期していきたく考えています。

ハードソフト対策 避難者の適正管理

町長 これまでも急傾斜地崩壊対策などのハード対策や、防災士資格取得

難者が増大した場合に、収容人員を超えないよう、避難所運営委員会などと連携し、避難者の適正管理、配分などに努めていきたいと考えています。

スポーツ文化等 活躍者へ支援策



熊坂 崇徳 議員

問 本町出身や在住で、スポーツ・文化芸術の分野において活躍されている方の支援について伺います。

大会出場の町民 奨励金等の交付

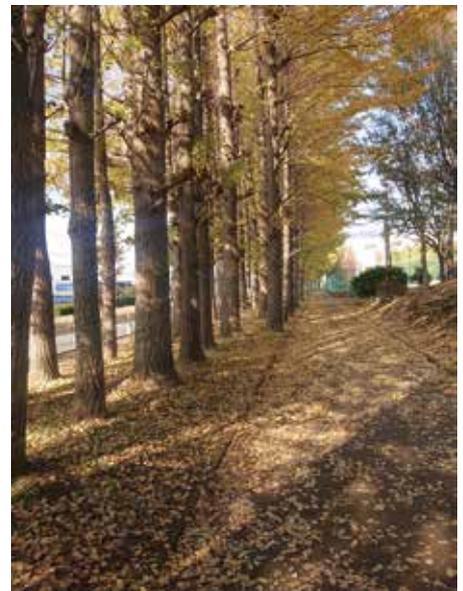
教育長 全国大会、国際大会へ出場する町民の方や団体に奨励金の交付を行っており、大会でのさらなる活躍を支援しています。

また、スポーツ少年団の育成支援をはじめ、体育協会や文化協会の活動支援等を行っています。

問 中津工業団地第2号公園はソフトボール場を配備しており、休日には多くの方が利用しています。しかし、木々が多く、日中でも日当たりが悪い状態となっています。

そこで、日当たりをよくするために木々を伐採する考えについて伺います。

日当たり悪い第2号公園



木々が多く日当たりが悪い第2号公園

トウカエデ、桜など、多くの木々を植栽していますが、近年は枝葉の繁茂が著しく風通しが悪いことや、台風などの影響により、木々の枝が接触して折れるといった状況も見受けられます。今年度はイチヨウを3本伐採し、そのほか剪定を予定しています。なお、今後の計画については、桜の剪定やトウカエデの間引きを実施していく予定です。

イチヨウ3本伐採 今後は間引き実施

町長 現在、イチヨウや



熊坂 弘久 議員

地域活性化策 大学との連携

問 全国の自治体で、地域活性化施策の一環として大学との連携が見受けられます。そこで、本町においても、大学と連携する考えについて伺います。

愛川ブランド活用 女子美大とコラボ

町長 本町では愛川ブランドのロゴマークやパッケージデザインを、女子美術大学との連携を図っています。引き続き、地域課題に応じた大学との連携に努めていきたいと考えています。

ふるさと納税の現状

問 本町のふるさと納税額と住民税控除額の実績、また、返礼品に係る総務大臣通知を踏まえた対応状況について伺います。

流出金額が大きい 返礼割合を見直し

町長 平成29年度については、654万円の寄附をいただきましたが、個人住民税から控除された額については930万円余りとなったことから、差し引き280万円余り

が流出したという結果になっています。

また、平成29年4月1日付で総務大臣から、資産性の高いものや寄附額に対する返礼品の割合を3割以下とするよう通知があったことから、町では3割を超えていた一部の返礼品について、提供者に説明し、返礼割合を調整しました。

〈その他の質問事項〉
幼児教育と保育の無償化について



本町のブランド品

個人総括質疑

12月14日の本会議では、条例議案、補正予算議案、事件議案に対し、阿部議員、山中議員、佐藤りえ議員、小林議員の4名の議員が質疑を行いました。内容の一部を紹介します。

愛川町税条例の一部を改正する条例の制定について

対象設備の有無について
中学校給食に関する図面作成等業務委託事業

業務委託における年度ごとの業務内容について

施設型給付事業費増額

増額の詳細について

指定管理者の指定について

指定管理者決定のプロセスについて
ほか



議会改革推進特別委員会

町議会では、開かれた議会を実現するため、本特別委員会を設置し、議会のあり方や、運営方法などについて調査を行っています。

12月4日の本会議では、熊坂弘久委員長が、第8回から11回まで会議で行われた協議事項について左記のとおり中間報告を行いました。内容の一部を報告します。



議会図書室の充実について協議中

協議項目	報告内容
政務活動費について	「引き上げは、住民への説明責任を果たすためにも、実績と客観的な根拠を示したうえで行うべき」といった意見があり、全会一致とならなかったことから現状維持と決定し、調査終了とした。
議会のICT化について	導入後の効果、また、タブレットの具体的な使用方法などについて研究するため、操作研修会を実施することとした。
通年議会の導入について	現段階では、会議日程の調整、条例改正や町との調整など、時間をかけて取り組むべき課題が多いことから、改選後に再度議論していくこととし、今回は調査終了とした。
議会図書室の充実について	議員の調査研究に必要な書籍等を整備して、議会の政策形成機能の充実強化に活用するための課題の整理に努め、引き続き協議していくこととした。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 会派のあり方について 議会による事業評価の実施について 政策討論(学習)会の開催について 各常任委員会の行政視察の毎年実施について 議員研修の充実について 防災ヘルメットの議場常備について 議会会議録の見直しについて



担当課への質疑



さまざまな角度から協議

町が計画している横須賀水道半原水源地跡地の活用に関し、「観光・産業連携拠点づくり事業基本計画議会検討会」を設置しましたが、これまで、先進地の視察や基本計画に対する町への質疑を行いました。

11月以降開催された会議の内容は下表のとおりです。今後、議論をさらに重ね、基本計画に対する議会としての意見や提言をまとめていく予定です。

月	日	内 容
		○町担当課に対する2回目の質疑を行いました。内容の一部を紹介します。
12	18	<ul style="list-style-type: none"> ・あいかわ公園や繊維産業会等の地域連携について ・半原地域及び中津、高峰地域の意見収集について ・外国人観光客の取り組みについて ・全体の面積が、道の駅等の成功例の駐車場面積以下と少ない。効果的な利用方法について ・施設面積が小さい中で、調整池の保存面積が大きい。この保存・活用方法について
1	15	○前回、すべての質疑が終了したことから、「観光・産業連携拠点づくり事業基本計画」に対する各会派からの意見・提言のとりまとめを行いました。

観光・産業連携拠点づくり 事業基本計画議会検討会

おしらせ

議会だよりの 写真を募集

町議会では、「議会だよりあいかわ」の表紙や紙面に掲載する写真を募集しています。

町内の風景・風物など季節の写真、子どもが遊ぶ姿や元気な赤ちゃんの写真など、あなたの写真で表紙等を飾りませんか。

■応募資格 町内在住または在勤の方

■作品規格 撮影者自身に著作権のある未発表のオリジナル作品で、縦・横どちらでも結構です。

データの場合は、jpeg形式で、データ容量は2メガ以上5メガ以下

プリントの場合は、2Lサイズ以上

■応募方法 撮影者の住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日、作品のテーマ、その説明を添えて、データの場合は電子メールで、プリント写真の場合は

郵送でお送りください。(随時受付)

【電子メールアドレス】
gkai@town.aikawa.kanagawa.jp
【郵便送付先住所】
〒243-0392
愛川町角田251-1
愛川町役場議会事務局宛

■注意事項
・人物が特定できる場合は、本人の承諾を得てください。

・応募作品は、原則として返却しません。

・編集委員会で協議した結果、応募作品を掲載できない場合があります。

・編集上、写真をトリミングする場合があります。

・採用された写真の著作権は、町に帰属します。

・採用された写真は、応募者の氏名を表紙等に掲載します。希望しない場合は応募の際に「氏名の掲載は辞退します」などと明記してください。

・採用者への謝礼はありません。

町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。視聴にあたっては、「愛川町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項目をクリックして進んでください。(スマートフォン不可)

なお、録画中継は、ライブ中継終了後、概ね1週間後からご覧になれます。

議会中継

愛川町議会

検索



行政視察報告

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会で、平成30年10月1日から3日までの3日間、行政視察を実施しました。

視察場所と視察内容は次のとおりです。

◎長野県飯田市

「地域まちづくり委員会について」

●事業の概要

地域自治区の中に組織され、地域の課題を、住民の参加と協働によって解決し、それぞれ地域の特色を活かした魅力ある地域を形成、発展させていく活動を展開しています。

●主な施策

地域自治区内は多様な住民で構成していることから、その事務を所掌する事務所として、20の自治振興センター等を設置し、多様な地域づくり活動への支援、行政の窓口サービス、学習支援など

◎長野県塩尻市

「地方創生協働リーダーシッププログラムについて」

●事業の概要

「地方創生協働リーダーシッププログラム（MICHIKARA）」にともなう取り組み企業と、地方創生をテーマとした包括

の事務的な対応をするための職員が配置されています。

「地方創生協働リーダーシッププログラムについて」

「地方創生協働リーダーシッププログラム（MICHIKARA）」にともなう取り組み企業と、地方創生をテーマとした包括

◎長野県上田市

「上田道と川の駅おと

連携協定を締結し、持続的な新規事業・新産業の創出や、それらを担う次世代イノベーター人材の育成を目指しています。

●主な施策

プログラムの提案は、主要な施策に係る課題の構造を明確化したうえで、実現性の高い革新的な事業が立案され、複数のプロジェクトを実際に予算計上し事業が行われています。



飯田市で「地域まちづくり委員会」について視察

ぎの里地域と連携した事業運営について」

●事業の概要

地域間・世代間交流、大学や行政、地域団体との連携と協働を推進し、「地域性・社会性」と「事業性・自立性」を併せ持つ地域事業を展開しています。「公益事業」と「収益事業」の一体的推進を通して「新たな公共の場づくり」を進めています。

●主な施策

おとぎの里は、「持続可能な豊かな地域の創造を理念」に、豊かな地域づくりのおもいを共有する「じんぎい（人財）」の一人一人の価値が活きる「しごと（志事）」によって、ともに「はたらく（朗働）」地域事業を展開し地域力の向上を目指しています。

◎群馬県長野原町

「クラインガルテンやんばについて」

●事業の概要

農作物の栽培やガーデン

ニングなどの各自が自由に利用できる農園（畑等）が一体となった有料の簡易宿泊施設です。



長野原町で「クラインガルテンやんば」を視察

●主な施策

現在10区画（バリアフリー1戸含む）が整備されています。木造平屋建て（平均62㎡＋ロフト付）、菜園（78㎡×160㎡）付きの年間利用料は、48万円です。また、ガス、水道、電気等光熱水費は入居者の負担です。最長5年間の継続利用が可能です。

常任委員会

教育民生常任委員会

教育民生常任委員会で
は、平成30年10月17日か
ら19日までの3日間、行
政視察を実施しました。
視察場所と視察内容は
次のとおりです。

◎富山県富山市

「富山型デイサービスに
ついて」

●事業の概要

富山型デイサービスと
は、年齢や障害の有無に
かわかわらず、誰もが一緒
に身近な地域でデイサー
ビスを受けられる場所だ
す。平成5年7月、県内
初の民間デイサービス事
業所「このゆびとーまれ」
によって誕生しました。

●主な施策

平成27年度には、全国
で約1,500の事業所
が「富山型」として開所
しました。最初は行政の
支援も制度的に受けるこ
とができませんでしたが、「このゆびとーまれ」



富山市で「富山型デイサービス」について視察

の代表による粘り強い交
渉によって、法改正に結
びついたこと等により現
在の形になりました。

◎富山県立山町

①「スクールケア・サ
ポーター」の取り組みにつ
いて」

②「学校給食センターに
ついて」

●事業の概要

基礎学力の向上を目指
し、授業中、個別指導や

た、テストの採点等も行
うことで、教員の負担軽
減につながるなど、様々
な部分で効果が期待され
ています。
給食センターについて
は、7小学校1中学校分
の給食を賄っており、環
境に配慮した先端技術を
随所に見ることができま
す。また、災害時におけ
る食糧配給施設としても
期待されています。

◎富山県魚津市

①「魚津市学校規模適正
化推進計画について」

②「魚津市小中学校通学
安全プランについて」

●事業の概要

魚津市では、少子化に
伴う様々な問題に対処す
るため、学校規模の適正
化に向けた検討を続けて
います。

また、市民との連携に
よる小中学校通学安全の
確保を基本目標とする魚
津市小中学校通学安全プ
ランを定め、安全の確保
に取り組んでいます。

●主な施策

魚津市学校規模適正化
推進計画については12の
小学校を4校に統廃合す
るといのが主な計画内
容となっています。

統廃合にあたっては、
通学手段の確保のための
スクールバスの導入や、
校名の新規制定など課題
もありましたが、保護者
等からは肯定的な意見が
多かつたとのことでした。

魚津市小中学校通学安
全プランについては、平
成30年1月に、子ども
通学安全確保に関する取
り組み方針について策定
し、様々な事業に取り組
んでいます。



立山町で給食を試食

常任委員会1月所管事務調査

地方分権の進展に伴い、行政が行う事務が専門化しているなか、常任委員会が所管する事項について調査するため、所管事務調査を実施しました。

総務建設常任委員会

1月15日に、消防ポンプ自動車購入、田代運動公園東側屋外トイレ改修工事等について現地調査を行いました。

教育民生常任委員会

1月17日に、菅原小学校防球ネット改修工事、第1号公園プール横フェンス復旧工事等について現地調査を行いました。



消防ポンプ自動車購入



田代運動公園東側屋外トイレ改修



国保データベースシステムの活用



菅原小学校防球ネット改修工事

町長へ要望書を提出

防災対策に係る要望について（一部抜粋）

近年は、大規模地震をはじめ、豪雨や相次ぐ大型台風の襲来など、全国各地で自然災害の発生頻度が高まっている状況です。

こうしたことから、本町では現在、防災行政無線のデジタル化をはじめ、緊急速報メールやホームページなど、様々な情報伝達手段を駆使し、情報配信を行っていただいています。

その中で、屋外拡声により情報を伝達する防災行政無線については、町内全域に情報を届けるための有効な手段である反面、気象条件の影響を受けやすく、また、地形に起伏がある本町においては、屋内にいと聞こえにくいことがあります。

つきましては、屋内でも町からの情報を聞くことができる防災ラジオや戸別受信機等の早期の普及・促進をされますよう要望します。

平成30年12月18日に、町民皆さんの安心安全なまちづくりの推進のため、左記のとおり、災害時の情報伝達体制の強化などの「防災対策」に係る要望について、小島議長、井出副議長及び各会派の代表者から、小野澤町長へ要望書を提出しました。



「防災対策」に係る要望書を提出

意見交換会

町区長会との意見交換会

開催日

平成30年11月22日

場所

役場4階会議室

町区長会18人参加

テーマ

・「高齢化の進行に係る本町の現状について」

・「区長として活動する中、これまでの成果と課題について」

貴重なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございました。



今年も町民の皆様との意見交換会を実施します

町議会では、議会基本条例に基づき、「広く町民の声を聴く議会」「町民とともに歩む議会」「町民参加を基本とする開かれた議会」を目指し、昨年度に引き続き、町民と議会との意見交換会を次の日程で開催します。多くの方の参加をお待ちし

町議会では、議会基本条例に基づき、「広く町民の声を聴く議会」「町民とともに歩む議会」「町民参加を基本とする開かれた議会」を目指し、昨年度に引き続き、町民と議会との意見交換会を次の日程で開催します。多くの方の参加をお待ちし

日時及び場所

5月10日（金）

午後7時

町文化会館（3階会議室）

～多くの方の参加をお待ちしています～



昨年の意見交換会のようす

議員研修会



研修会」

■愛甲郡町村議会議員研修会

平成31年2月8日に、清川村保健福祉センターやまびこ館において、郡町村議会議員研修会が開催されました。

講師

㈱JTB法人事業本部
地域交流チーム マネージャー（地域創生担当）
曾根 進 氏

研修テーマ

「観光を基軸とした地域活性化について」

■神奈川県町村議会議員研修会

平成30年11月7日に、寒川町民センターにおいて、神奈川県町村議会議員研修会が開催されました。

講師

順天堂大学名誉教授

奥村 康氏

研修テーマ

「『不良』長寿のすすめ」

■愛川町議会議員研修会

平成30年12月18日に、町役場において、議員研修会を開催しました。

講師

東京インタープレイ株式

藤田 恵介氏

研修テーマ

「議会ICTタブレット



議会ICTタブレット研修会

**視察のため
来町されました**

長崎県 諫早市

視察日

平成30年10月24日

来町者

諫早市議会建設委員会

島田 和憲 委員長

ほか6名

視察内容

宮ヶ瀬ダムについて



長崎県諫早市議会のみなさまと

**宮ヶ瀬ダムナイ
ト放流に神奈川
県町村議会議長
会を招待**

平成30年10月27日に行

われた「第2回宮ヶ瀬ダ

ムナイト放流」に、神奈

川県町村議会議長会の

方々を招待しました。

当日は、宮ヶ瀬ダムの

概要説明を受けた後、ダ

ム堤体内部の見学、ナイ

ト放流を観覧し、懇親を

図りました。



宮ヶ瀬ダムを見学

**昭和エーテル(株)
を訪問**

平成30年10月30日、議

員研修の一環として、昭

和エーテル株式会社を訪

問し、工場見学を実施し

ました。



平成31年第1回3月定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名
2	27	水	本会議(施政方針・提出議案の説明)
	28	木	本会議(一般質問)
3	1	金	本会議(一般質問)
	5	火	本会議(個人総括質疑)
	7	木	本会議(会派代表質問)
	8	金	総務建設常任委員会 教育民生常任委員会
	12	火	総務建設常任委員会
	13	水	教育民生常任委員会
	14	木	総務建設常任委員会
	15	金	教育民生常任委員会
	18	月	総務建設常任委員会
22	金	本会議(委員長報告・討論・採決)	

**第9回議会クイズ
の答えと当選者**

前号の議会クイズは17名の方から応募をいただきました。正解と当選者は次のとおりです。

〔正解〕

問1・② 16件

問2・② 広報広

聴常任委員会

問3・① 1回目

〔当選者〕

窪田 栄子 様

加藤 ノブ子 様

森田 京子 様

次回定例会のお知らせ

次回、3月定例会は左表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、2月18日に開催する予定です。日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

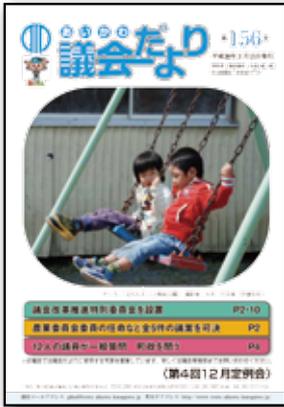


あいちゃん © 廻町

ぜひ傍聴に
お越し
ください!

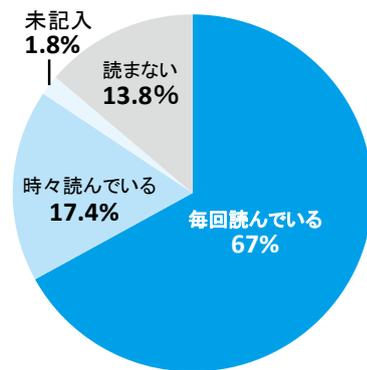
議会だより・議会に関するアンケートの結果

平成30年に開催した4回の議会定例会を傍聴された方々や、議会との意見交換会に参加された方に「議会だより」についてアンケートをお願いし、延べ109人の方から貴重なご意見等をいただきました。

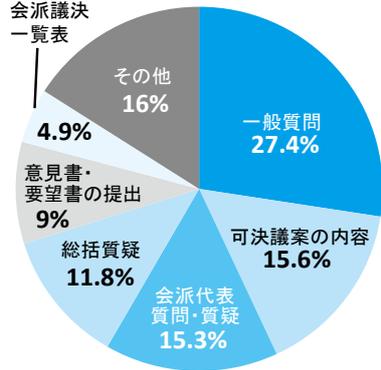


～平成30年中に発行した議会だより～

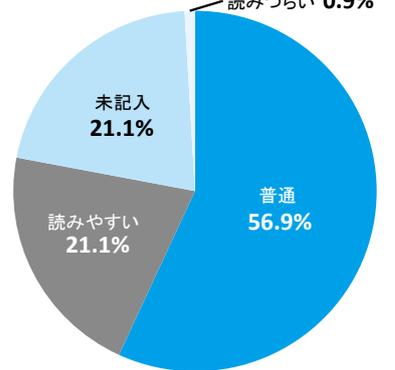
「議会だよりあいかわ」を読んだことがありますか？



主にどの記事を読んでいますか？



紙面のレイアウト(構成)について



取り上げてほしい記事や企画に関するご意見

- ・観光・産業連携拠点づくり等に関する事について、より詳しく取り上げて欲しい
- ・町内循環バスの利便性について
- ・人口問題（町の将来を含め、今後の対策・人口減少の対応）
- ・視察の目的・内容を詳しく掲載してほしい
- ・先進的な議会の紹介

レイアウトに関するご意見

- ・字の大きさをもう少し大きくしたほうが良い
- ・もう少しレイアウトを分かりやすくしてほしい（若い世代が見たくなるように）
- ・前より良くなっていると思います。新委員になってから？見出しのフレーズを親しみやすく・・・
- ・右とじではなく、左とじでお願いしたい



広報広聴常任委員会 では町民の皆様の声 をお聞きしています!

平成29年10月に設置された広報広聴常任委員会は、議会だよりの充実化などの「広報」を推進するとともに、町民皆様の声をお聞きする「広聴」にも力を入れています。昨年は、クイズ当選者の方など、たくさんの方から貴重なお話を聞くことができました。また、議会クイズにもたくさんの応募をいただき、議会だよりに対する感想など、多くのご意見をいただきました。



議会に接することがあまりないので、とても参考になります。

何か要望はありますか?

議員の質問で、愛川町の課題がわかります。愛川ブランドの充実は大切だと思います。

身近な諸問題に対する質疑応答をしっかりと読みます。

いつも議会だよりを楽しく拝見させていただいております。中学校の給食がおいしくなるよう、願っております。

温かい給食が
食べたい!

町の実態を考えると、車道とサイクルゾーンをきちんと整え、生活しやすい人にやさしい町運営をめざしてほしい。まだまだ、議会の内容がうすいです。



子ども議会議員へのインタビュー

第10回 議会クイズ

この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後までよく読んでみてください。正解者の中から抽選で3名の方に、商品券をお贈りします。

問1 臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情(陳情第8号)の議決結果はどうなったでしょうか?

- ① 採択 ② 趣旨了承 ③ 不採択

問2 町が計画している横須賀水道半原水源地跡地の利活用に関し、議会内で検討するため設置した組織は何でしょうか?

- ① 観光・産業連携拠点づくり事業基本計画議会検討会
② 議会改革推進特別委員会 ③ 広報広聴常任委員会

問3 広く町民の声を聴く議会を目指し、今年も意見交換会を実施します。文化会館で開催される日はいつでしょうか?

- ① 3月10日(日) ② 4月10日(水) ③ 5月10日(金)

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。

《しめきり》 2月28日(木) (郵送の場合は当日消印有効)

《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局 宛

●ファクスの場合 046-286-5021

●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp ☆正解と当選者は次号で発表します。



あいちゃん
©愛川町

編集後記

昨年、皆さまの声を
お聞きするために、子
ども議会議員へのインタ
ビューや、ふるさとまつ
りでの議場開放を行いま
した。また、区長会など
の各種団体と意見交換会
を行い、開かれた議会の
実現に向けて、広報・広
聴を進めてきました。

本号では、アンケート
や議会クイズでいただい
たご意見等を掲載しまし
た。これからも広報・広
聴に努め、皆さまの声を
聴いていきたいと思いま
すので、ご意見・ご要望
をお待ちしています。

広報広聴常任委員会

- | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 委員 | 委員長 | 委員長 |
| 馬場 | 小林 | 木下 | 山中 | 佐藤 | 佐藤 | 鈴木 | 岸上 | 阿部 | 熊坂 | 崇徳 |
| | 敬子 | 真樹 | 正樹 | 茂 | りえ | 信一 | 敦子 | 隆之 | | |
| 司 | | | | | | | | | | |